

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 ☎763-5110
会長 成田良治
幹事 鷲野義明
会報委員長 杉浦比左夫

No.8

ロータリーを高めよ!

思いを尽くし熱意を尽くし!

1990~91年度 RI会長 パウロ V.C. コスタ

第398回例会 平成2年8月28日(火)晴

◇“我等の生業”

◇出席報告

会員 68(67)名 出席 44名
出席率 65.67%
前回 8月21日 (修正出席率) 97.01%

◇ビジター紹介 4名

◇ニコボックス

◇お誕生日祝福

西尾君(9/3)、杉山夫人(9/3)

◇ニコボックス

成田 良治君、太田 茂君 先週のF.S.M.を欠席しました。

黒須 一夫君 家内と8月11日~19日まで、ソ連旅行(モスクワ、レニングラード、キエフ)をしました。どこも暑く避暑には向きませんでした。

佐久間 良治君 麻雀会に大変ご協力ありがとうございました。

西尾 正巳君 誕生日祝い。

杉山 貞男君 夫人誕生日祝い。

◇鷲野幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催いたしますので、理事役員の方は2F橋の間にお集まり下さい。

◇ポール・ハリス・フェローメダル授与

成田 良治君

鷲野 義明君

◇成田会長挨拶

先週急用で里帰りして来ました。

相変らず乗物が込んでいまして、往きの飛行機はあったのですが、帰りの切符がなくて手に入れるのに苦労しました。

最近、国内であれ国外であれ、飛行機の乗客が多く、大変混雑している様であります。都会の空港はパンク状態で事故がなければと願う次第です。飛行機の場合、一旦事故が発生しますと沢山の生命とその家族が犠牲になります。日航機墜落事故から5年かたちました。

1985年8月12日お盆を翌日に控え、地方に向かう幹線道路も、新幹線も東京湾を南向するフェリーも帰省客であふれていた。

夏の休暇を海外で過ごす為、成田空港から飛び立つ旅行者は50万人以上。羽田の国内線はどの便も満席状態であった。このジャンボ機には乗員、乗客524人を乗せて羽田を立ち大阪へ向かう途中520人の生命が、群馬県御巢鷹山の尾根で死亡した史上最大の飛行機事故となったのである。しかもグッチロールしながらの飛行32分間、死に直面しながらの乗客の無念さはいかばかりか!『マリコ/津慶/知代子/どうか仲良く/がんばって/ママをたすけて下さい/パパは本当に残念だ/きっと助かるまい/原因は分からない/今5分たった/もう飛行機には乗りたくない/どうか神様/たすけて下さい/きのうみんなと/食事したのは/最後とは/何か機内で/爆発したような形で/煙が出て/降下しだした/どこえどうなるのか/津慶しっかりた(の=欠落)んだぞ/ママ/こんなことになるとは残念だ/さようなら/子供達のことをよろしくたのむ/今6時半だ/飛行機は/回りながら急速に降下中だ/本当に今までは/幸せな人生だった/と感謝している。』これは、船舶会社の神戸支店長(52才)が妻と長男、長女、次女にあてて遺書を書いたものである。手帳は後になって遺品の胸ポケットから発見された。

かつて、日航の女性職員Sさん(26才)は「恐/恐/恐/助けて/気持ち悪い/死にたくない/まり子」と時刻表の余白に書いた。

電気会社のM氏(43才)も遺書を残している。遺書は妻と子供あてで、社名入りの封筒に書かれていた。

「機体が大きく左右にゆれている。18:30/急に降下中/水平ヒコーしている。/日本航空18:00大阪行事故/死ぬかもしれない/村上良平/みんな元気でくらしして下さい。さようなら/須美子/みき/恭子/賢太郎/18:45/機体は水平で安定して/酸素が少ない、気分が悪い/機内よりがんばろうの声がする/機体がどうなったのかわからない18:46/着陸が心配だ/スチュワーデスは冷せいだ」

こうして520人の生命が散った。あまりにも悲しい、日航ジャンボ機墜落事故である。事故で肉親を失った遺族の多くは5年たったこの日、再び悲しみの地を訪れ故人を忍び「慰霊の園」北側の慰霊塔を囲むように並べたカンテラ520個のローソクに遺族が灯をともした。遺族らはそろいのTシャツ姿。背中に「空の安全に時効なし」と書いた布を張っていた。

この事故には多くの問題を残しながらも、関係者の刑事責任が問われぬまま終結。去る8月12日午前0時には、業務上過失致死傷罪の時効が成立した。

誰も刑事責任を問われぬからとはいえ、史上最大の犠牲者を出したこの事故は多くの教訓を今後に残した。2度と事故を起こさないために、事故の起きないシステムづくりのために関係者全員心して取り組むことを願うものである。

◇講演

“中東雑感”

(株)靴のマルトミ

常務取締役開発本部長

若井 徳之助 氏 (紹介 西尾君)



西はスエズ運河・紅海から、東はベルシャ湾・オマン湾に至る間に横たわる、巨大なアラビア半島は、嘗て全てがオスマントルコ領であった。その殆どは大砂漠であり、僅かに海岸沿いやオアシスに部落が点在するのみであった。イスラムの聖地メッカやメジナもクェートとは反対側の紅海沿いの地域にある。アラビアには本来国境線など無かった。

灼熱の太陽に焼かれる不毛の大地を、大古そのままのペドウィンが、ラクダに頼って気ままに往来するのみであった。

第1次大戦が終わった後で、英国が中心となって、この土地に国境線を引き、人為的に国を造った。然しながら、鳥も通わぬ不毛の地に国境線が定められても、砂漠の民の生活には何の意味を持つものではなかった。又アラブの人達は、十字軍の昔以来、絶えずアラブ人を虐待してきた白人が、何のことも無く他人の土地に勝手に線引きしたものなど認められる訳が無かろうと思っている。アラブの事はアラブでと云うのが、現在の彼等の強い主張である。

国境線を引いた時の英国の最精密地図は、200万分の1であったと云われている。この縮尺によれば、ヨルダンの首都アンマンからアラビア半島南端の港アデン迄120センチメートルとなり、信憑性を裏づけする。

恐らくこの地図を机上に置いて、定規と鉛筆で国境線が書き込まれたのであろう。

この地図に1ミリ巾で線を引けば、現実には2キロ巾となる。然しながら、不毛の荒野にあって、2キロや5キロ曲ろうと外れようと問題ではなかった。だが、下が全部石油とわかってからは大変な事になった。現在中東で国境紛争の無い国など一つも無い。

ずっと前からイラクはクェートの独立を認めてはいない。あれはイラクのバスラ地区の一部を、英米が石油と自己の権益を守る為に勝手に分割したものだと考えている。

英国はクェートを1899年から1961年迄英国の保護下に置いて来た。1961年独立の時もイラクはクェート併合の意思を示したが当時のアラブ連盟が反対した為果さなかった。

イラクが執拗にクェートを求めるのは、それを固有の領土と考えているからである他に、豊富な石油とペルシャ湾への玄関が欲しいからである。米英は嘗てアラブの土地に強引にユダヤ人を押込ませ、パレスチナ人を追払ってイスラエルを建国したくせに、何故今度は反対するのかと怒っている。

イラクと同じようにシリアもレバノンも、仏国が勝手に線で分けたシリアの2つの州だと主張している。だからシリアは、レバノンに大軍を投入する事はあっても大使は派遣していない。

バース党(アラブ復興党)とはイスラム教と社会主義とが結合したものであり、サダムフセイン大統領はその輝ける星である。

バース党は腐敗君主制の打倒と公平な富の分配、聖地メッカ、メジナの開放とイスラエルの抹消を宣言している。イラクを取巻くアラブ諸国には、王国や首長国が多い。これら

の王や土侯は、イスラムの開祖モハメットから続くヨルダンのフセイン国王を除き、殆どが今世紀になってから力で周辺の部族を征服し、のし上がったものであり、極端に富を独占している。従ってパース党が率いる軍事大国イラクを恐れる事は尋常でない。1970年頃、イラクは既にソ連と強固に結ばれ、ソ連製の近代兵器で装備された12コ師団の兵力と、2千輛の戦車を保有し、過激派の軍事大国として近隣に怖れていた。ソ連の軍事顧問団司令部はイラクの国防省の中にあり、3万人のソ連兵がイラクに駐留していた事もある。

イラクがイランと戦っている間、戦争終結を希望するメッセージを発表したのは、日本の外務省だけであった。戦っている間は、軍需物資も売れるし、近隣に攻め込む事もない。両国が戦いを止めて兵剣に国内油田の復興に乗出せば、北海油田など息の根を止められてしまう。

イ・イ戦争が終結し、クェートとイラクの話し合いが7月末不調に終わった時に、侵攻は或る程度予測出来たとは云え、どこかの国の謀略ではなかったかと疑ってもみたくなる。終始原油をドルで決済してきた日本と異り、石油代にせせと兵器を貢ぎ続け、今日人口千数百万人で100万の兵力を有する軍事モンスターへの成長を扶けてきた列強のツケが、今廻って来たと言う事が出来る。

今回の紛争が従来と全く異なっている点は、米ソの協調である。若し今回の事件が数年前に起きたとしたら、国連の緊急安全保障理事会では、イラクの後橋をもって任ずるソ連の拒否権発動により事態は一向に進展せず、一方2万キロの距離を越えてサウジ防衛に赴く米軍に対し、ソ連は地の利を活かして、カスピ海両岸に大軍を集結し、軍事顧問の名目でイラク内に続々と兵員装備を送り込み、一触即発、世界中が第3次世界大戦の勃発に怯える事になったのであろう。これまで大戦から局地戦に至る戦いの構図は常に米・ソ2大陣営の対立であった。

だが、国内に大きな問題を抱えるソ連としては、西側諸国との協調路線をとる以外に生き残る策はない。自国の経済危機を解決するには自由化路線を選択する以外になく、それには国際秩序を回復させるために、イラクの行動に反対し、之を抑えるよう動かざるを得ない。だから今回の紛争は必ず解決するが、時間はかかると考えるのが自然であろう。欧米にとっても、日本にとっても、これまでアラブは即ち石油であった。然し、これからはアラブの人を中心に係り合うべきであろう。今回の事件は日本人として考えなければならぬ実によく多くの事柄を提起してくれている。

21世紀に向けてしたたかな列強に伍し、生き残る為に、均衡ある国際戦略再構築の機会としてとらえたいものである。

◇ロータリー財団奨学生 高橋 直美さん

お手紙紹介

千種ロータリークラブ会長殿

残暑がきびしいこの頃、いかがお過ごしでしょうか。出発前にはいろいろとお世話して下さい、また、あたたかい激励の言葉を頂き、大変感謝しております。

私は8日にこちらに着いて以来、ホストカウンセラーのトム・ルーカスさんに、非常に親切にして頂き、毎日、忙しいながら充実した日々を送っております。大学の授業の登録も終え、昨日、新しいアパートに、入りました。ここは、10階立ての大きな建物で、ソ連、ジャマイカ、中国等の留学生も入って来る予定になっているようで、彼らと知り合いになることを楽しみにしております。マジソンは、とても美しい町で、湖に囲まれており、緑も豊かで、勉強するには、最適の所のように思われます。15日の水曜日に、初めて、こちらのロータリークラブの例会に参加させて頂き、紹介を受けました。このクラブは、500人近い会員の方が見えるようで、圧倒されましたが、会が終わってから、多くの方があたたかい声をかけて下さって、感激しました。

こちらの会報に、私達に関する記事が載せられましたので、ご覧になって下さい。

まだ、ロータリー奨学生としての務めは始まったばかりですが、クラブの皆様方には、このようなすばらしい機会を与えて下さった事を心から感謝します。また、終わりになりましたが、指定校が決まるまで、いろいろとご指導、ご尽力下さった、カウンセラーの深見先生には本当に筆舌には、尽くし難く感謝しております。では、また、ご報告させていただきます。

八月十七日

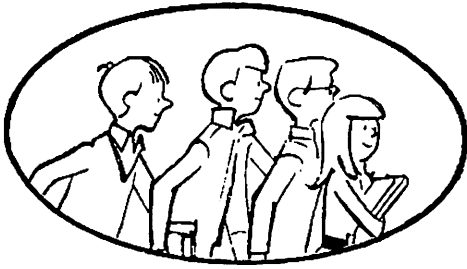
高橋 直美

◇R1ニュースより

青少年への奉仕

9月にクラブの諸活動を評価しよう

青少年への奉仕は、ロータリーの由緒ある伝統で、世界中のクラブ・プログラムに必ず含まれています。ロータリアンが若い人の可能性を伸ばすために力を貸しているものをほんのいくつか挙げるだけでも、インターアクト・クラブ、青少年交換、薬物濫用防止プログラム、職業相談、青少年障害者のためのキャンプなどがあります。この重要な活動にあなたのクラブがどれだけ寄与しているかを評価する最適のときが9月の青少年活動月間です。



あなたの地域の諸問題を評価することから始めて下さい。非行グループ、薬物濫用、十代の失業が増えているなら、あなたのクラブは、地元の青少年のためにできる限りのことをしているとは言えないでしょう。

路上で非行を繰り返さないように、健全な代案としてインターアクト・クラブを提唱することを考えて下さい。あなたのクラブが、薬物という強大な害悪と闘えるかどうか判断するために、学校で薬物教育を実施できるかどうか調査して下さい。失業中の青少年のために職業相談プログラムを設けて、履歴書の書き方や面接の受け方を指導して下さい。次にプログラム参加者の雇用を考慮するようクラブ会員に勧めて下さい。

R.I.の各種青少年プログラムへの参加を考慮して下さい。一例を挙げるなら、青少年交換学生の派遣と受入の双方またはいずれかによって、世界理解をはばむ文化障壁を打ち破ることができます。同時に、青少年交換は若い人に生涯1度の機会を与えます。

ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)は、地区特別セミナーを通じて、次代の指導者を育てます。地区の次のRYLAプログラムにあなたの地域から必ず代表者を送り出して下さい。

また、R.I.は、青少年関係のクラブ・プロジェクトのアイデアを盛り込んだ出版物やビデオを多数用意しています。次の資料が入手できます。

—「友愛の楽しみ」(CD4-650-JA)、インターアクターになりそうな人たちにインターアクトを説明する10分間のビデオ。

—「門は開かれている」(PA2-740-MU)、青少年交換プログラムの数々の特典を概説するスライド・セット。

—「RYLA：指導力養成の飛躍台」(CD3-636-JA)は、RYLA参加希望者にプログラムを説明するための色刷りのパンフレットで、「RYLA指針」(PA2-694-JA)は、RYLAプログラム設置に関する概要です。

—「薬物濫用のない世界の建設」(PA2-625-JA)は、実施中の10にのぼる模範的薬物濫用防止プロジェクトを載せた4色刷りのパンフ

レットです。

標語の「各ロータリアンは青少年の模範」を実施できるように、クラブ会員ひとりひとりが、地域の若い人のよき手本となるようにして下さい。

——— 麻雀会 ———

(於：松楓閣 8/22(火) PM6:00～)

RANK	NAME	MARK
優勝	中山 信夫	47,000
2位	小林 明	40,000
B B	秋山 茂則	-25,000

◇8月度理事役員会議題

1. 9月18日(火)分区代理訪問の件
2. 10月2日(火)ガバナー公式訪問の件
3. 10月9日(火)クラブフォーラムの件
4. 10月16日(火)職場例会の件
5. 10月優良従業員表彰の件
6. 秋季家族会の件
10月23日(火)を変更
7. 日本の松を守る会寄附の件
8. 池田 隆君長期出張の件
9. その他

◇例会変更のお知らせ

- 名古屋東南RC 9/13(木)長寿の日夜間例会の為、ホテルナゴヤキャッスルにてPM6:00より
- 名古屋栄RC 9/17(月)第1回F.S.M.の為、民芸割烹 八雲にてPM6:00より
- 名古屋中RC 9/17(月)船上例会、F.S.M.の為、名古屋港、平成号にてPM5:30より
- 名古屋名北RC 9/19(水)夜間例会の為、PM5:30より
- 名古屋大須RC 9/20(木)F.S.M.の為、名古屋クラウンホテルにてPM6:30より
- 名古屋港RC 9/21(金)朝食例会の為、AM7:30より
9/28(金)RAC、夫人の集いの為、PM6:00より

◇次回例会(9月4日)

- 講演 “財団奨学生としての一年”
来日ロータリー財団奨学生
アレキサンドラ・シュベート さん

◇次々回例会(9月11日)

- 講演 “大店法の運用適正化措置”
㈱社会システム研究所 代表取締役
前河 國輝 氏 (紹介 青山君)